

## ● LDL-コレステロール(脂質／血液検査)

## ● LDL-コレステロール&lt;LDL-C&gt;

意義	悪玉コレステロールと呼ばれ、増加すると動脈硬化を促進するとされる
基準範囲*	70～139mg/dL
異常値で疑う疾患	<高値> 動脈硬化症、糖尿病、肥満症など <低値> 肝硬変、甲状腺機能亢進症、慢性肝炎など
服薬指導に活かせるポイントなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012年版（日本動脈硬化学会）においては、合併症の有無、年齢など患者の状態に応じて、LDL-Cの管理目標値が定められている</li> <li>□ 動脈硬化の進展に影響を与えるため、血圧の管理が重要</li> <li>□ 生活習慣の改善</li> </ul>

## ● 間接法によるLDL-C計算式（Friedewaldの式）\*\*

$$\text{LDL-C} = \text{TC} - \text{HDL-C} - \text{TG}/5$$

空腹時採血、TG<400mg/dLの場合のみ適用する。TG≥400mg/dLには、リスク管理の指標としてnon HDL-Cを参考とする。